

CAS	98953
物質名	ニトロベンゼン
IARC Vol. (発行年)	65 (1996年)
遺伝子傷害性に関する知見	<ul style="list-style-type: none"> ・ invitro 試験系では、細菌を用いる試験及び哺乳類細胞を用いる試験で陰性の結果だった。 ・ in vivo 試験系では、哺乳類を用いる試験で陰性だった。
実験動物に関する知見	<p>評価：十分な証拠</p> <p>概要：マウス、ラットに吸入暴露させた結果、マウスの雄では肺胞上皮、細気管支の新生物、甲状腺濾胞腺腫を認めた。ラットの雄では、肝細胞の新生物、甲状腺濾胞の腺腫と腺がん、尿細管細胞の腺腫を認め、雌では肝細胞の新生物、子宮内膜間質部のポリープを認めた。</p>
ヒトに関する知見	<p>評価：不十分な証拠</p> <p>概要：利用可能なデータがない。</p>
評価結果	上記のとおり、本物質は複数の試験系で遺伝子傷害性が認められなかった。